

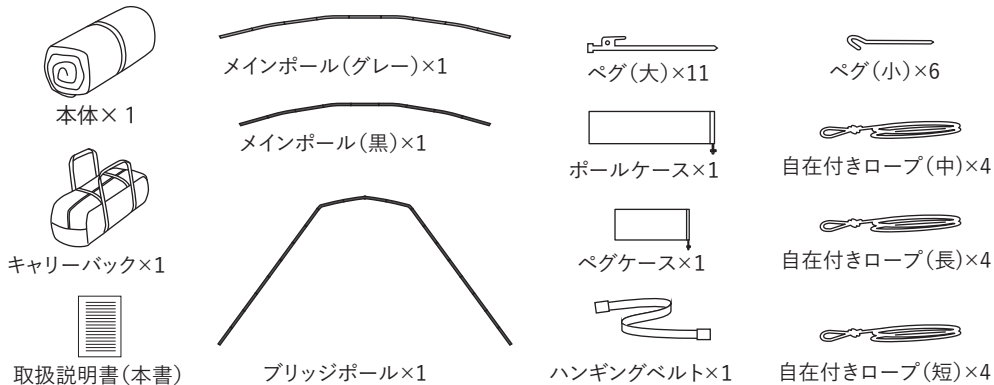
TC-126 テンビシエルター カーキ/TC-161 テンビシエルター グレー 取扱説明書 Ver1.00



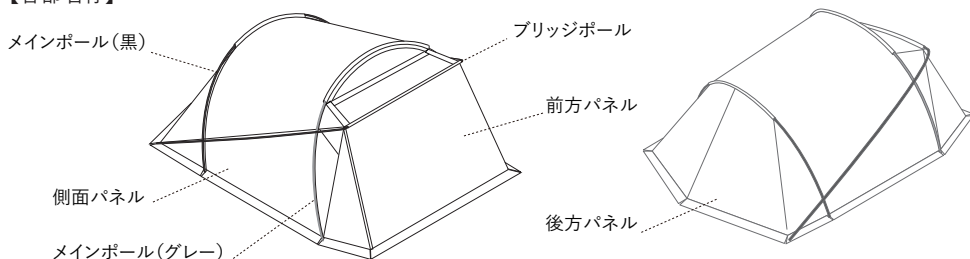
この度は本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。この製品はキャンプ用のテントです。過酷な使い方、特殊なご使用をされますと、けがや火災など思わぬ事故の原因となります。安全にご使用いただくためにも必ず取扱説明書(本書)をよく読んでからご使用ください。また、読み終わった後も大切に保管してください。説明内容で理解出来ない点及び製品に不具合が確認された際には直ちに使用を中止し、弊社カスタマーサポートまでお問い合わせください。

セット内容/各部名称

【セット内容】



【各部名称】



取扱上の注意 ご使用前によく読んで予想される事故を回避し安全にご使用ください。

⚠ 危険 明らかに生命に関わる重大な事故が予測される行為を示します。

- 囲われた空間での火気の使用は一酸化炭素中毒、酸欠により死亡する恐れがあります。
- 本製品の生地は燃えやすい化学繊維です。引火すると一気に燃え広がる危険があり、火災により死亡する恐れがあります。ライターやキャンドル等、たとえ小さな火であっても使用しないでください。またテント内だけではなくテントの近くでも火気厳禁を徹底してください。

⚠ 警告 取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重症を負う可能性があることを示します。

- 台風、暴風雨、落雷等の異常気象の際は危険ですので、使用しないでください。
- 河原の中州や崖下などの増水、落石の危険のある場所では設置しないでください。
- 定期的な換気をしてください。積雪など予期せぬ理由により、本製品が備えているベンチレーション機能が働かず酸欠状態になる恐れがあります。



注意

取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う危険、及び物的損害の発生が想定されることを示します。

- 本製品を設営する場合は、周りに注意しながら、必ず二人以上で行ってください。
- お出かけの前に全ての部品がそろっているか確認してください。
- 設営の際は手袋を着用してください。
- ポールを組み立てる際は各節を完全に差し込んでください。また、指を挟まないように注意してください。
- ポールを組み立てる際は周囲に十分注意してください。近くに人がいない事を確認してください。
- ペグを打つ際にハンマーで指を打たないように注意してください。
- 小さいお子様にポールの組み立てやペグ打ちの作業をさせないでください。
- 風が強い時は設営を行わないでください。本体が飛ばされて思わぬ事故やポール折れ、本体破損の原因となります。
- 本体はロープとペグで確実に地面に固定してください。風で飛ばされたり本体が倒れたりして思わぬ事故につながります。
- 設営場所によっては付属のペグでは使用できない場合がありますので、あらかじめ設営場所の状態を確認しておいてください。
- 本製品は常設用ではありません。長時間離れる場合は必ず撤収してください。急な天候の変化や突風により本製品が倒壊、飛ばされるなどで思わぬ事故につながります。また、紫外線の影響で生地が著しく劣化するなど、本製品が破損する原因となります。
- 風の強い日はご使用をお控えください。
- テント内は構造上、完全な防水ではありません。また、結露により水滴が落ちる事があります。たとえテント内であっても水気に弱い物(精密機器など)は防水対策をしてください。

！|その他注意事項

- 石や木の枝等、本体を傷つける恐れのあるものはあらかじめ取り除き、整地してから設営してください。
- 樹液が付着してしまうと、綺麗に除去する事はできません。樹液が垂れそうな木の下は避けて設営してください。
- 本製品は撥水処理を施していますが、ご使用により撥水能力が低下します。市販の撥水スプレーを使用するときは、スプレーの取り扱い説明書をよくお読みください。
- 本製品の生地はポリエステルです。擦れや紫外線による生地の経年劣化は避けられません。
- 本製品の生地は防水の為にポリウレタンによるコーティングを施しております。ポリウレタンは空気中の水分と反応して加水分解がおこります。加水分解は避けられない経年劣化ですが、濡れたままで放置するとさらに著しく生地が劣化します。長くお使いいただく為にも、しっかりと乾燥させてから保管してください。
- シームテープは経年により変色します。
- 外気との温度差によりテント内面に結露が発生します。また、外気との温度差が激しいときは水滴が垂れるほど結露が発生することがあります。結露を無くすことはできませんが、こまめに換気をすることで結露の発生を抑える事ができます。

メンテナンス・保管

- 使用後は汚れを十分に落とし、十分に乾かしてから直射日光の当たらない、通気性の良い場所で、収納・保管してください。濡れたままの状態では収納しますと、色移りやカビ発生の原因となります。
- 長期間保管される場合は、湿気がこもりカビ発生の原因となりますので、ご注意ください。
- 撤収時、本体を乾かせない場合は、出来るだけ早く乾燥させてください。そのまま放置しますと色移りやカビ発生の原因となります。
- 汚れを落とす場合は、固く絞った布でふき取り、良く乾燥させてから保管してください。
- シンナー・ベンジンなどの有機溶剤の使用は、色落ち、変色及びプリントや樹脂加工の剥がれの原因となります。
- ご家庭の洗濯機では、本体、収納ケースは洗濯しないでください。
- 幼児、子供の手の届かない場所に保管してください。

不明な点や、お気づきの点が御座いましたら以下の窓口へお問い合わせください。

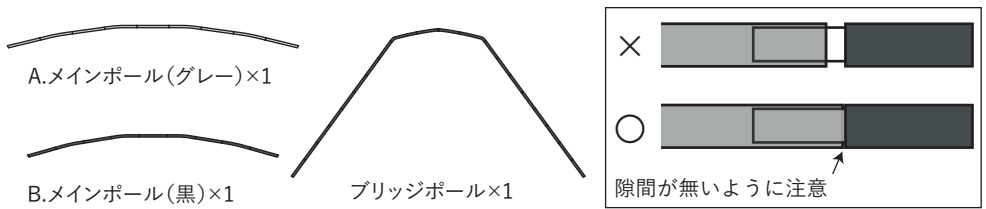
TOKYOCRAFTS カスタマーサポート

Email:info@tokyocrafts.jp

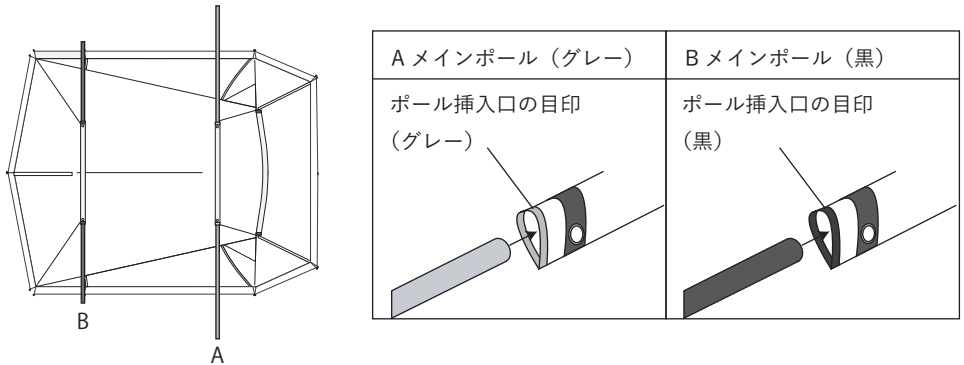
株式会社タナクロ
〒336-0024 埼玉県さいたま市
南区根岸3丁目5-2
<https://tokyocrafts.jp/>

設営方法

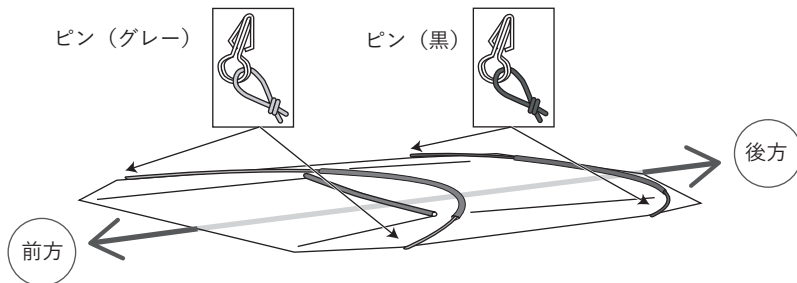
①メインポールとブリッジポールを組立てます。各接続部にすき間が無いように注意してください。



②本体を平坦な場所に広げ、スリーブにメインポールを差し込みます。メインポールの色は、ポール挿入口の目印の色と対応しています。



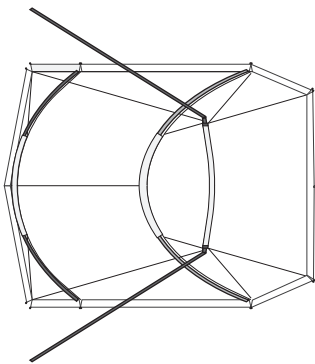
③メインポールにピンを差し込み、後方に倒します。ポールの色はピンについた紐の色と対応しています。



Point

- ・片側のピンを取り付けたら、地面にはわせる様にしてポールを湾曲させて反対側のピンを取り付けます。
- ・スリーブや本体生地に偏りやシワが無く、生地がつっぱっていない事を確認してください。
- ・テントのベルト類が引っかかりポールの湾曲を妨げていない事を確認してください。

④前方パネルのスリーブに、ブリッジポールを差し込みます。

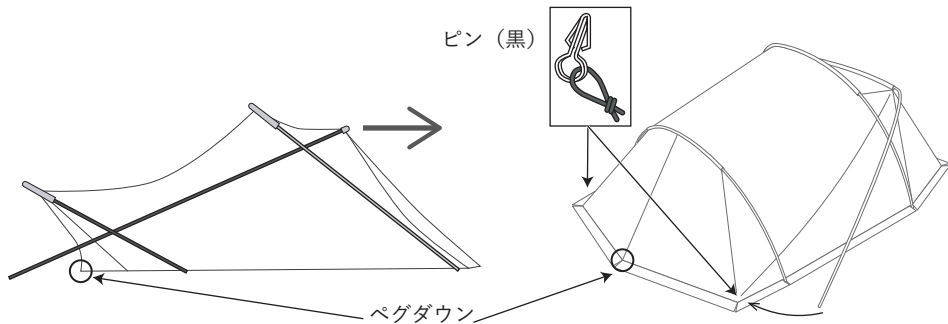


ブリッジポール

Point

- ・ブリッジポール中央の湾曲部分は前方を向いていることを確認してください。
- ・ブリッジポールがメインポールの上にかぶさっていることを確認してください。

⑤後方パネル中央のペググループにペグ(大)を1本打ち込みます。その後ブリッジポール中央を前方にひっぱり本体を起こした後、一番後方のピンを差し込みます。



ピン (黒)

ペグダウン

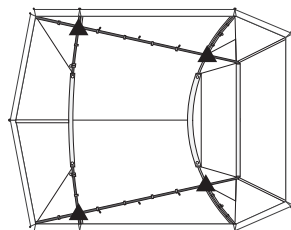
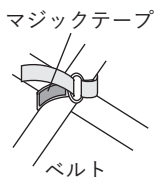
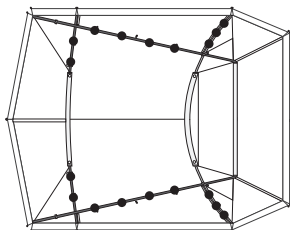
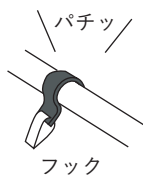
Point

- ・一人がブリッジポールを立ち上げもう一人がピンに差し込む様になるとスムーズに設営ができます。

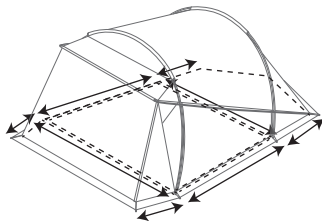
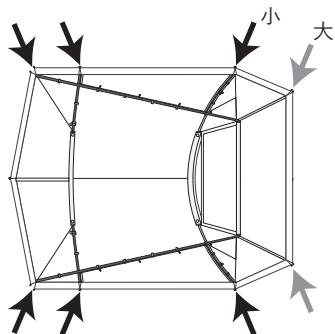
⚠ 注意

ブリッジポールを立ち上げる際は、ポールを持って立ち上げてください。スリーブのみを掴んで立ち上げると、生地には負荷がかかり破損する恐れがあります

⑥「●」の位置にあるフックをポールに掛け、「▲」の位置にあるベルトをポールのクロス部分に巻きつけます。



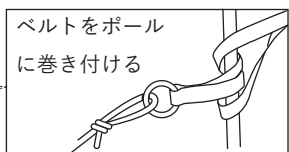
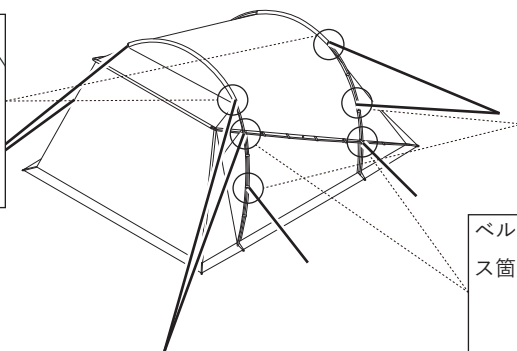
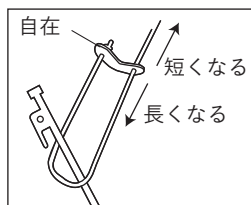
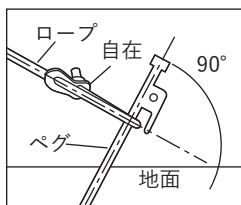
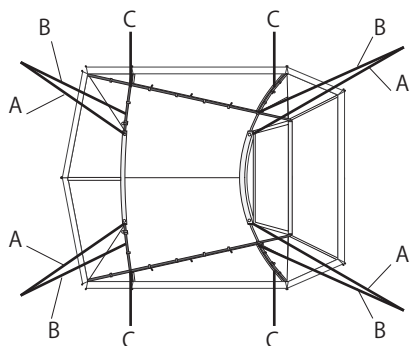
⑦ボトムをペグ（小）で6カ所、ペグ（大）で2ヶ所ペグダウンします。



Point

・ビルディングテープやパネル下の生地がまっすぐピンと張るようにすると綺麗に設営できます。

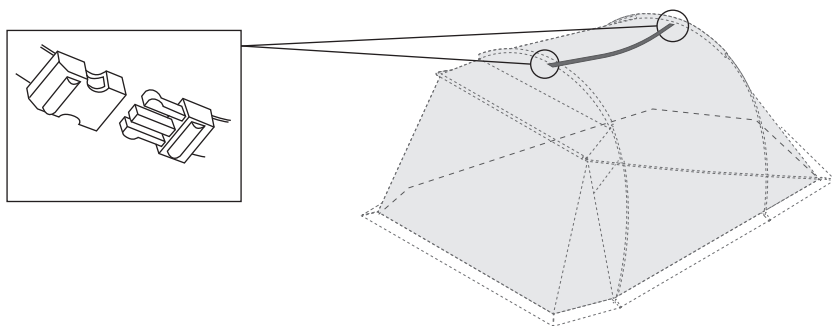
⑨ロープを取り付けてペグ（大）でペグダウンします。「A」はロープ（長）、「B」はロープ（中）を使用し、「A」「B」のロープは同じペグで固定します。「C」の位置へのペグダウンはロープ（短）を用いてください。



⚠ 注意

しっかりとロープが張られていないと、天井に水が溜まりやすくなります。前後のロープを調整し、本体に張りが出る様に設営してください。

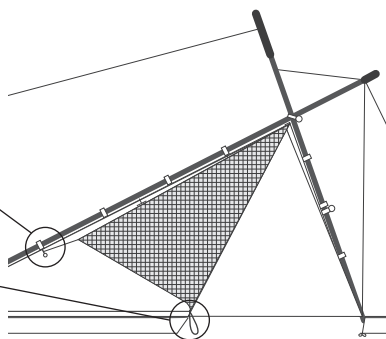
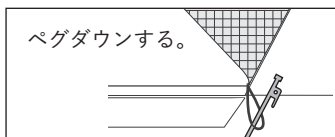
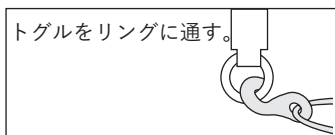
☆ハンギングベルトは天面のバックルに取り付けて使用します。



注意

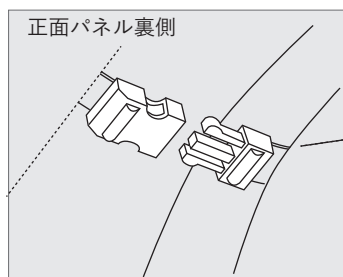
別売りのインナーテントを使用する際はご使用いただけません。インナーテントに縫製されているハンギングベルトをご使用ください。

☆側面パネルは追加でペグを購入しペグダウンをすることで、図のような開閉アレンジが可能です。



☆正面パネルは追加でキャノピーポールを購入することで、跳ね上げて使用することが可能です。

跳ね上げて使用する際は、正面パネル内側の上部にあるバックルを止めることで生地を張りを作ります。



別売りキャノピーポール

